

# 使用前の準備

## (1) 装置の設置

装置は直射日光の当たる窓際や、水掛かりがある流し台の近く、湿気の高い場所を避けて、水平で安定した台の上に設置して下さい。パックハンガーの操作の妨げにならないように装置の上部や、排熱のために背面は3cm以上空間を確保して下さい。

注) 装置の移動は必ず両手で背面にある持ち手と前面操作パネル下側を持って確実に行って下さい。落とすとけがをすることがあります。

注) 装置を落とさないで下さい。故障の原因となります。

## (2) ペーストパックのセット

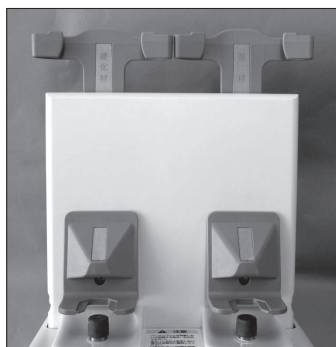
基材及び硬化材パックの双方を以下の手順に従ってセットします。



①ペースト供給口キャップを外します。

キャップは捨てずに、清掃して保管して下さい。

キャップが必要となった時にキャップを紛失していた場合は、ビニール袋や食品ラップを適当な大きさに切り輪ゴムでしっかり止めて供給口を乾燥させないようにして下さい。



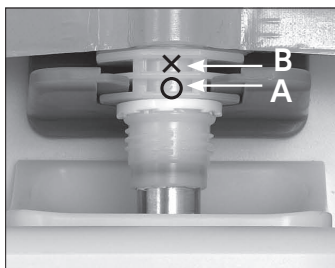
②基材パックはミキサーの前面より向かって右側の青い印のあるホルダーにセットし、硬化材パックは同左側の赤い印のあるホルダーにセットします。

注) 各ペーストパックのセットは左右間違えないで下さい。間違えてセットしますと、内部でペーストが硬化し、重大な故障となりますので、ご注意下さい。



③その後ミキサー上部のパックハンガーにペーストパックの底の部分をひっかけます。

注) ペースト残量の減ったパックをセットする場合は、スクイザーを用いてペーストをノズル側に寄せて下さい。



④パックホルダーの差し込み部に、ペーストパックのノズルをセットします。セットは左図のように、ノズルの先端側溝「A」の部分ホルダーに差し込みます。

「B」を無理に差し込むと誤動作の原因になりますので、ご注意ください。

注) ノズルとホルダーの間に手指を入れないで下さい。けがの原因となります。



⑤ペーストパックのキャップを外します。片手でペーストパックノズルを後方に押しながらペースト供給口に合わせ、ペーストパックをペースト供給口にかぶせてパックホルダーを「カチッ」と音がするまで下方に押し下げ、ペーストパックをセットします。

注) ペーストパックをセットする前にペースト供給口周りにペーストの乾燥固化物などの異物がないよう清掃した後に（特に黒いゴムリング上のペースト乾燥固化物は確実に除いて下さい）パックをセットして下さい。

注) ペーストパックのキャップは、パックホルダーにセットする前にあらかじめ封を切って少し緩めておくと、容易に外すことができます。

注) この時エアの混入を防ぐために、パック内のペーストはなるべくノズル出口に近いところまで押し出してセットして下さい。（右写真）



注) パックをセットする際、ペーストパックのノズルと本体のペースト供給口の間に手指を入れないで下さい。けがの原因となります。



⑥電源コードを100V用コンセントに差し込み、電源スイッチをONにします。

注) 電源ランプ（緑色）が点灯します。電源ランプが点灯しない場合は、「故障かな」（21頁）を参考に処置して下さい。

その後乾燥防止キャップを外し、外筒・攪拌子は装着しないで、ペーストを受けるためラバーボウル等を吐出口の前に置き、セットしたペースト側のエア抜きスイッチを3～10秒間押し続けます。この時手の平で、パック上部（底側）からパックのノズル側に向けパックを押し付けると、ペーストが吐出し易くなります。ペーストが適量吐出すればパックのセットは終了です。

注) 各ペーストが適量吐出しない、もしくは全く吐出しない場合は、パックを下方方向に押し付けながら、更に10秒間エア抜きスイッチを押し続けて下さい。

注) 以上を行ってもペーストが吐出口から適量吐出しない、あるいは全く吐出しない場合は、「使用方法（3）エア抜きの操作方法」（16頁）を行い、吐出するようにして下さい。

以上で準備が完了しました。